

第21回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成21年2月

応募者名: 島根県 土木部 雲南県土整備事務所

事業の名称: 出雲西城線都市計画街路事業

実施都市名: 島根県 雲南市

事業目的

出雲西城線は、木次町中心市街地と国道54号や中国横断自動車道尾道松江線の三刀屋木次ICとを結ぶアクセス道路である。整備前は車道、歩道とも幅員が狭く交通安全上極めて危険な状況であったため、交通混雑の解消と歩行者・自転車の安全確保を図るとともに、市街地内から通過交通を排除し商業活動の活性化に寄与するものとして、約1kmを整備したものである。

事業概要

事業名：出雲西城線都市計画街路事業

路線名：出雲西城線

事業箇所：島根県雲南市木次町

事業延長：1,040m

幅員：13～26m(2車線)

総事業費：約36億円

事業期間：平成6年度～平成19年度

本事業は、JR木次駅前交差点から斐伊川堤防桜並木沿いを上流に約1kmを整備したものである。

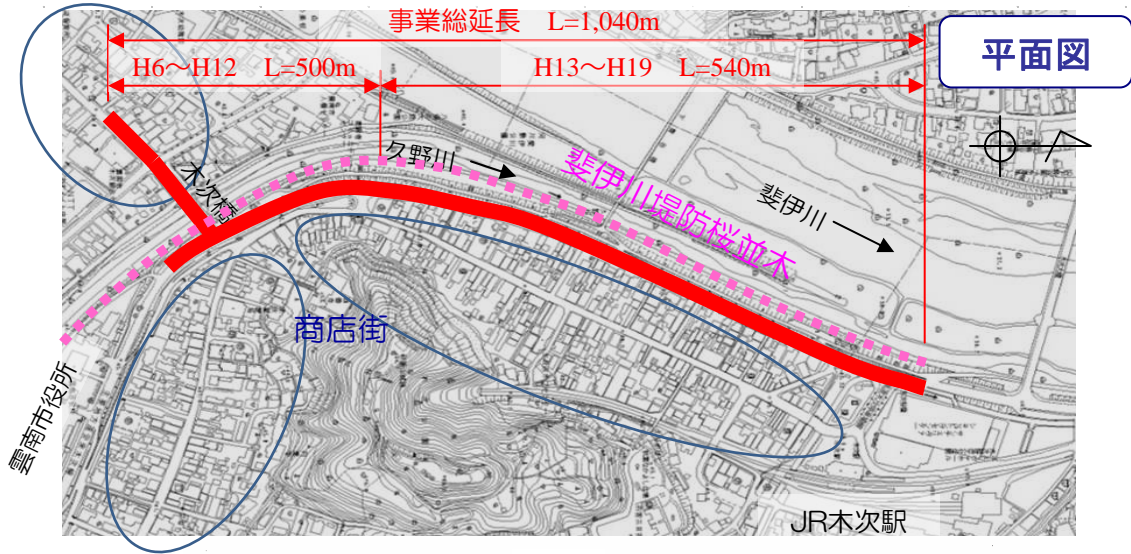
当該路線は、両側を堤防と都市下水路の大井手川に挟まれた狭幅員であったため、大井手川をボックスカルバートにより地下埋設して車道及び歩道幅員を確保するとともに、沿線民家が接道し生活環境の向上が図られた。

また、さくら名所に隣接する街路としてふさわしい景観とするため、各施設の配色等に配慮した整備を行った。

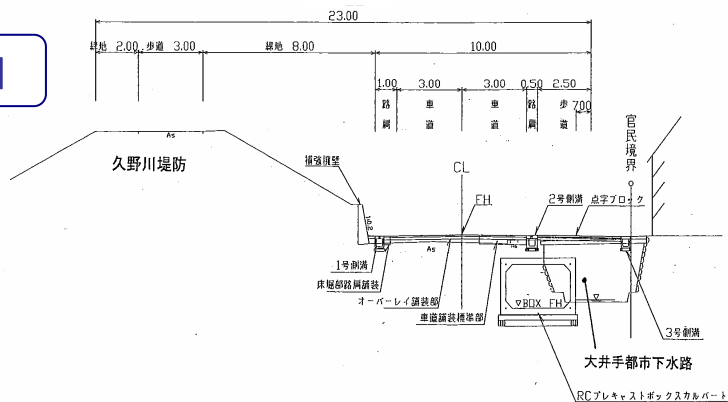
事業位置図



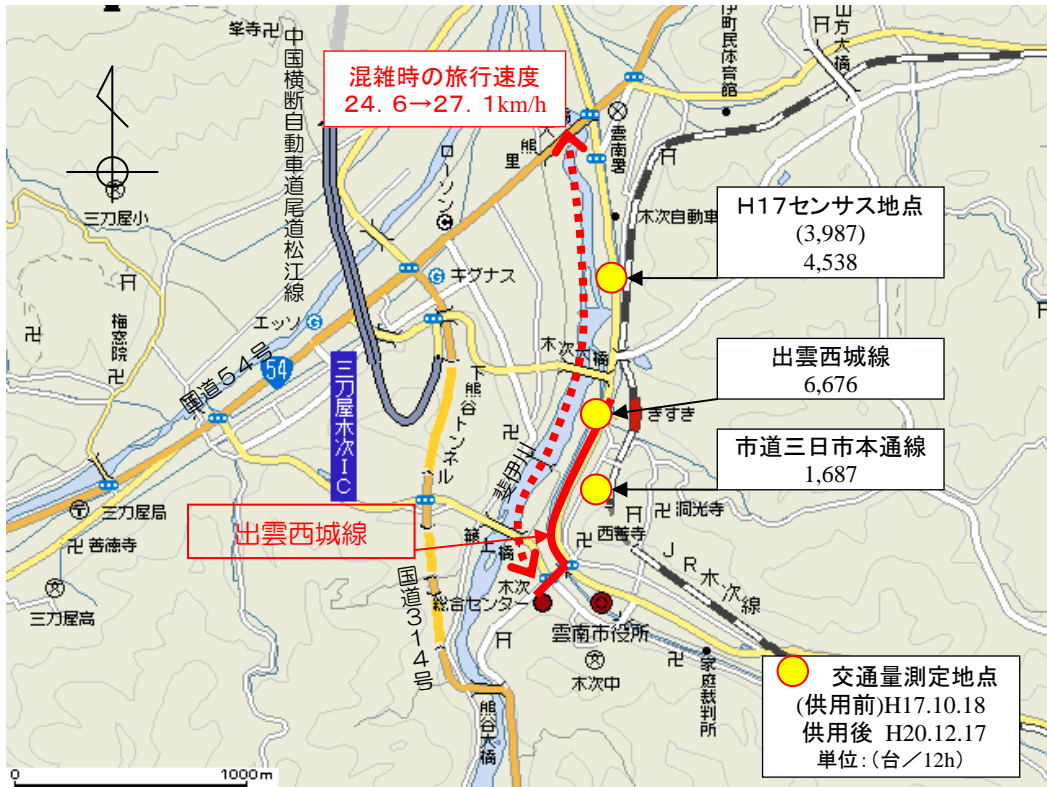
全体図(平面図・側面図・横断面図)



横断面図



出雲西城線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 出雲西城線都市計画街路事業
 路線名: 出雲西城線
 事業箇所: 島根県雲南市木次町
 事業延長: 1,040m
 幅員: 13~26m(2車線)
 総事業費: 約36億円
 事業期間: H6~H19年度

○交通量調査結果

供用前 平成17年10月18日実測
 供用後 平成20年12月17日実測

・交通量の推移

3,987台 → 4,538台
14%の増

「整備効果」

○旅行速度の向上

混雑時: 24.6km/h → **27.1km/h**



「その他の事業効果」

- 歩行者・自転車の安全な通行空間を確保した。
- 都市下水路の地下埋設により住環境が向上した。
- 市街地内の市道との取付部改良により商店街へのアクセスが向上した。
- さくらの名所に配慮し、擁壁は茶系の配色とした。

事業後: H20. 4



事業前写真

平成15年4月撮影



平成15年4月撮影



平成15年4月撮影



事業後写真

平成20年4月撮影



平成20年4月撮影



平成20年4月撮影

